

2026年 7月29日

Press release

ふじみ野市公共施設への「武州さすてな電気ビジネス」導入開始と 市民向け再エネ電力普及啓発で連携 – 3者包括連携協定に基づくカーボンニュートラル実現に向けた取り組み –

武州ガス株式会社（社長：原 爽也、以下「武州ガス」）は、ふじみ野市（市長：高畑 博、以下「ふじみ野市」）と連携し、2050年ゼロカーボンシティ実現に向けた取り組みとして、7月初旬よりふじみ野市公共施設22件（低圧電力契約分）の電力供給を、武州ガスの提供する「武州さすてな電気ビジネス」に順次切り替えます。これは、ふじみ野市、武州ガス、東京ガス株式会社の3者で締結した「カーボンニュートラルシティ実現に向けた包括連携協定」※1に基づく取り組みの一環です。

本取り組みは、ふじみ野市が推進する再生可能エネルギー導入促進施策の一環です。公共施設の電力供給を「武州さすてな電気ビジネス」に切り替えることで、CO2排出量の実質ゼロ化を実現し、環境負荷低減に貢献します。また、電気料金削減効果も見込まれ、市の財政負担軽減にも寄与します。

武州ガスとふじみ野市は、「実質再生可能エネルギー電気の普及に関する基本合意書」※2を締結しました。この合意に基づき、今後、市民の皆様に向けた再生可能エネルギー電気の普及啓発活動に共同で取り組みます。

武州ガスは、今後もふじみ野市との連携、そして3者包括連携協定に基づく活動を強化し、地域社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

* 1 [ふじみ野市における「カーボンニュートラルシティ実現に向けた包括連携協定」の締結（2022年10月11日発表）](#)

* 2 [release20250307.pdf](#)

＜本件に関するお問い合わせ＞
埼玉県川越市東田町5番地18
武州ガス株式会社
担当：特需開発・CNC推進室
電話 049-241-9001